

2019年1月28日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町20番1号  
 会 社 名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社  
 代 表 者 代表執行役社長 グループCEO 鬼頭 弘泰  
 (コード番号: 7177 東証JASDAQ)  
 問 合 せ 先 常務執行役 グループCFO 山本 樹  
 T E L 03-6221-0183  
 U R L <https://www.gmofh.com/>

## 2018年12月期連結決算(速報)に関するお知らせ

2018年12月期連結決算の速報値を下記のとおりお知らせいたします。なお、正式な決算数値は2019年2月4日に発表の予定です。

## 記

## 1. 2018年12月期連結決算速報値(2018年1月1日～2018年12月31日)

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2018年12月期 (2018年1月1日～2018年12月31日) (速報値)	34,787	11,812	11,849	7,719
2017年12月期 (2017年4月1日～2017年12月31日) (実績値)	21,657	7,462	7,349	5,141
増減率(%)	—	—	—	—
(参考値)前年同一期間実績 (2017年1月1日～2017年12月31日)	27,237	8,764	8,655	6,013

※当社は、第7期(2017年12月期)より、決算期(事業年度の末日)を3月31日から12月31日に変更しております。決算期変更の経過期間となる2017年12月期は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算となるため、対前期増減率を記載しておりません。

## 2. 当該速報値の概要

2018年12月期（2018年1月1日～2018年12月31日）においては、前年同一期間（2017年1月1日～2017年12月31日）と比較し、株式等の委託手数料の増加等により受入手数料が増加、また、店頭FXやCFDなど店頭デリバティブ取引に係る収益が増加したことに加え、2017年9月にGMOコイン株式会社を連結子会社化したことにより仮想通貨取引に係る収益が通年で計上されたことからトレーディング損益も増加したほか、金融収益も増加し、営業収益は増収となりました。なお、GMOコイン株式会社の連結子会社化に伴い仮想通貨取引に係る費用が広告宣伝費を中心に計上されたものの、各利益については増益の着地となりました。

上記速報値は、現時点において当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の決算数値は速報値と異なる可能性があります。

以 上